

食生活改善推進員養成講座

食生活改善推進員養成講座の閉講式が行われ、受講した6名へ修了証が授与されました。現在、本町には3名の食生活改善推進員が在籍。料理教室の開催や、地域の方々への食のアドバイス等のボランティア活動を行っています。来年度から新たに5名のメンバーを加え、活動予定です。



養成講座は1回3時間、計7回実施。受講者たちは、栄養や食育、健康づくりなどについて知識を深めました。



本コンクールは、統計知識の普及と表現技術の向上を目的として、鹿児島県と県統計協会が毎年実施しています。

令和7年度鹿児島県統計グラフコンクール・小中学生パソコン統計グラフの部において、田代中学校2年の水流和さんが特選に輝きました。

水流さんは、「田代人口と就業者の移り変わり」をテーマに、産業構造の変化や就業環境の問題などのデータを分析し、その取組が高く評価されました。

水流和さん 統計グラフコンクールで特選 (田代中2年)

大根占吾平線は、総延長15,137m（錦江町側8,525m）で、平成24年度まで17年をかけて整備。その後も継続的に法面保護整備等を行っています。



第48回林道維持管理コンクールで、錦江町が農林水産大臣賞を受賞しました。池田半下石から鹿屋吾平までを結ぶ森林基幹道「大根占吾平線」の継続的な整備を評価され、鹿児島県内では10年ぶりの快挙となりました。

林道維持管理コンクールは、林道の適切な維持管理と路体保全、運行の安全確保、そして技術向上を目的に、優秀な管理状況の林道を評価・表彰する制度。日本林道協会が主催し、農林水産大臣賞には錦江町の他、徳島県神山町、高知県梼原町が受賞されました。

林道維持管理コンクール農林水産大臣賞

新春特別号

錦江新聞

発行：錦江町
令和8年1月

広報きんこう新聞社
錦江町役場 政策企画課内

☎ 0994-22-3032
[平日 8:30 ~ 17:15]

錦江町が各種コンクールで栄冠

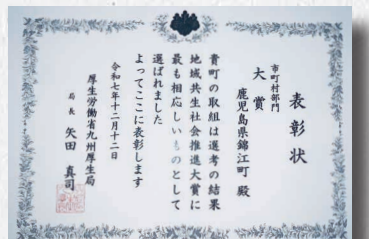
「地域共生社会推進賞」大賞を受賞

「認知症フレンドリーな錦江づくりプロジェクト」が、第3回地域共生社会推進賞・市町村部門で大賞を受賞しました。12月12日に福岡県で開催された九州・沖縄地域共生社会推進フォーラム内で、表彰式及び取組発表が行われ、本町から有村副町長等が出席しました。

地域共生社会推進賞は、厚



▲地域共生社会推進賞は、分野横断的な連携や住民主体の工夫、継続性・波及性などが重視され、優良事例は今後の全国の地域づくりや施策の参考とされます。



外国人による日本語弁論大会へ出場

国際交流員アインさん

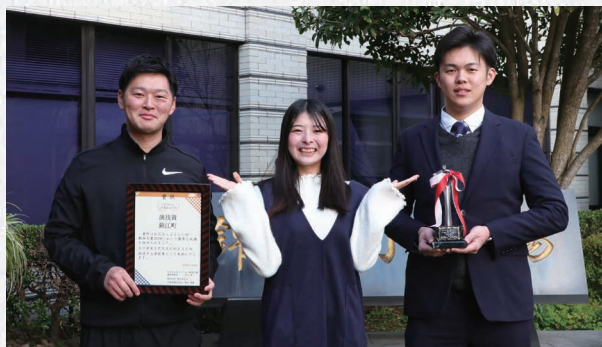


提供元：一般財団法人国際教育振興会

世界の人が日本語で意見を発表する「外国人による日本語弁論大会」に、錦江町国際交流員のアインさんが出場しました。予選を通過し、12月6日に東京都昭島市で開催された本選に出場。大賞受賞は逃したものの、錦江町での暮らしや町民との触れ合いについて堂々とスピーチし、会場は大きな拍手に包まれました。

「演技賞」受賞

錦江町地域おこし協力隊の山田有夏さんが制作したCMが、KKBふるさとCM・動画大賞2025で「演技賞」を受賞しました。山田さんが移住して感じた錦江町の良さに焦点を当てた本作品。山田さんは「たくさんの方のご協力のもと、制作することができました。賞をいただけて嬉しい」と喜びを語りました。CMは、KKBで年間30回放送されるそうです。



CMには、町内在住の脇田直希さん（写真左）と持留斗さん（写真右）が出演しました。